

次回報酬改定に向けた要望方法等について（案）

①形式

○「提言」形式か「要望」形式か

（平成28年度は提言形式、平成29年度は要望形式で実施）

⇒介護報酬改定を見据えたものとして、今回は「要望」の形としてはどうか

②実施時期

【参考】前回協議の内容

- ・要望は給付費分科会の議論開始前。令和元年度の実績・分析を加えるなら早く令和2年5月か
- ⇒【案】令和元年秋頃から有識者（分科会委員等）にロビー活動、令和2年5月に実績等を踏まえた要望書を提出

○遅くとも6月頭までには実施すべき

⇒次回協議会の時期にもよるが、5月18日（月）～29日（金）の辺りで調整

③先方・当方のレベル

【参考】過去の提言・要望

平成28年度・・・首長から副大臣へ 平成29年度・・・局長級から事務次官へ

○どのレベルを想定するか ○報道陣への対応 ○アポ取り

⇒平成28年度時点と論点が大きく変わっていないため、今回は首長ではなく、事務方からで良いのではないか

⇒報道陣については、通常のプレスリリースに加え、個別に関わりのある相手に情報を流すという形でどうか

④要望への参加自治体

○これまでは品川区・川崎市・岡山市の体制が多かったが、今回はどうするか

⇒首長を揃えるのは困難だが、訴求力の面からも、もう少し多くの自治体に参加してもらってはどうか

④ロビー活動

○ロビー活動を行う有識者のあてがあるか

⇒基本的には個別に当たるが、数多くは出来ないのでは、場合によっては複数自治体で、共同実施も検討